



東京海上ホールディングス

第12回 定時株主総会

平成26年度の世界経済

- ・米国：個人消費や設備投資の拡大



緩やかな回復継続の期待

平成26年度のわが国経済

- アベノミクスによる財政、金融政策
- 消費増税の影響



景気の回復基調が続く

対処すべき課題

平成26年度の国内保険市場

- 新車販売台数や住宅着工戸数の減少
- 景気の回復基調



市場が緩やかに拡大

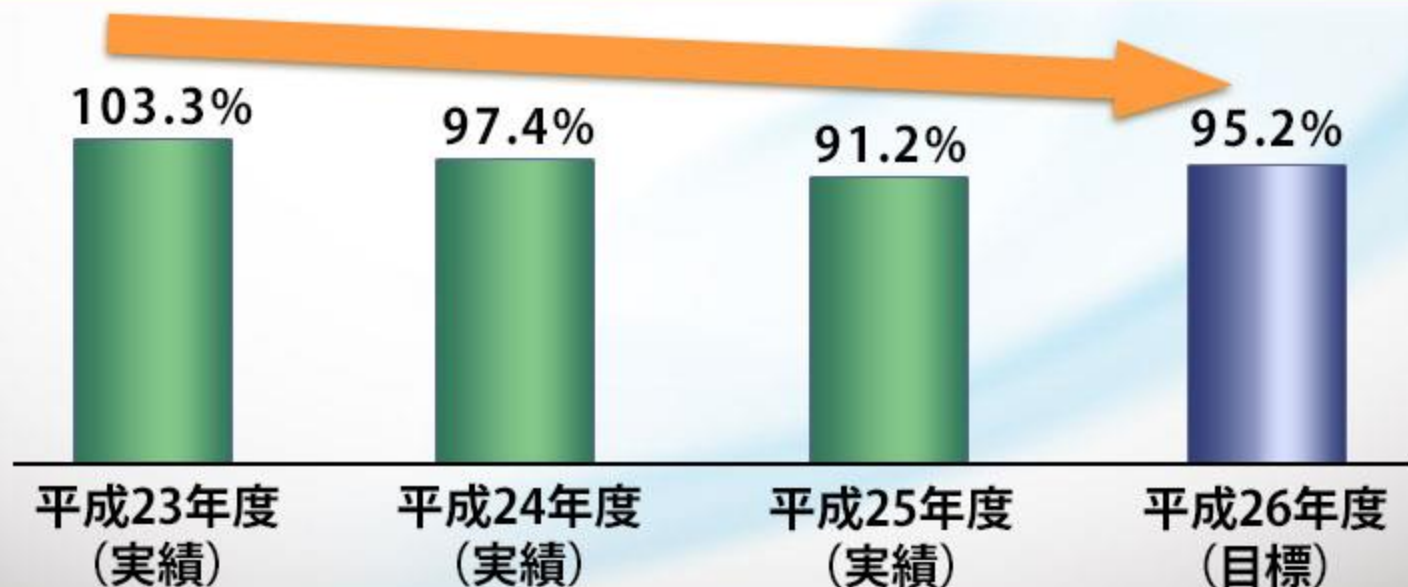
対処すべき課題

修正利益の推移



国内損害保険事業

95%水準を安定的に維持



対処すべき課題

国内損害保険事業

多発する大規模自然災害



リスク管理の強化

国内損害保険事業

新規マーケットの開拓、超保険の
販売推進、タブレットの活用



業界ナンバーワンの成長

国内生命保険事業

- 「生存保障革命」の推進
- 多様な販売チャネルの活用



成長の継続

海外保険事業

先進国

新興国

元受保険

再保険

損害保険

生命保険

バランスのとれた成長戦略を推進

リスクベース経営（ERM）の推進強化



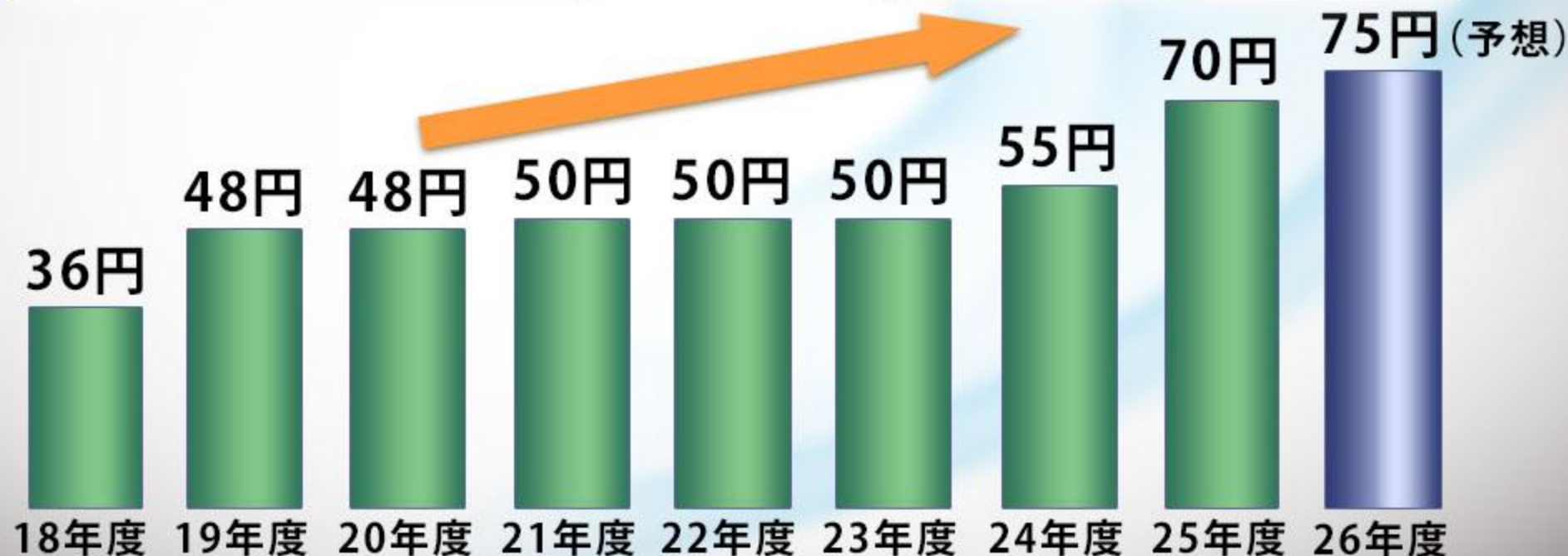
**財務の健全性を維持
収益の持続的な拡大
資本効率の向上**

対処すべき課題

魅力的な
「配当」

+

機動的な
「自己株式取得」



対処すべき課題

東京海上グループの経営理念

お客様の信頼をあらゆる活動の原点におく

収益性

成長性

健全性

東京海上グループ

「良い会社 (Good Company) 」